



相手校は、ボール回しがうまく、そのままスリーポイントを決められることがありました。スリーポイントの成功率が高いので、無理に攻めに行かなくても点が取れるチームでした。戻りがとても速く、東大和に少しでもミスがあると速攻ができなくなりました。フリースローの成功率が高く、本校も練習する必要を感じさせていただきました。

本校は、パスカットをよくしていたので、オフェンスに切り替わる回数は多かったが、その後のイージーを外すことが多々ありました。ドライブ時に多くのディフェンスを引き寄せることができていたので、スリーポイントがフリーで打つことができていました。リバウンドをしっかり掴むように取れていたのが相手を取られることが少なかったです。相手のオフボールの動きにしっかり合わせられていたので、相手のバックコート内で潰すことができました。